

令和8年3月4日

各報道機関文教担当記者 様

## 海と陸における環境汚染の現状を知り，理解を深める 金沢大学環日本海域環境研究センター 国際シンポジウム

3月11日，金沢大学環日本海域環境研究センターは，「国際シンポジウム 環境科学の現状を知る：海洋と陸域」を開催します。

今回の国際シンポジウムでは，海洋環境および陸域環境をテーマに，基調講演ならびに一般講演を設けました。海洋環境領域では，生物（特に水生生物）の環境応答に関する研究に焦点を当て，陸域環境領域では，環境科学の新しい手法を用いた研究を中心に紹介します。

文部科学省の共同利用・共同研究拠点でもある本センターのネットワークを生かし，国内外の関連機関の研究者と研究成果を共有するとともに，今後の研究のさらなる推進を目指します。

上述の研究テーマについて議論を行い，本センターの研究テーマの一つであるヒトの健康への影響評価や，環日本海域さらには太平洋西部縁辺海域における南北断面での越境汚染の実態について，理解を深めることを目的としています。

つきましては，事前および当日の取材・報道をよろしくお願いします。

記

### 金沢大学環日本海域環境研究センター 国際シンポジウム 環境科学の現状を知る：海洋と陸域

日時： 令和8年3月11日（水） 9：00～18：30  
場所： 金沢大学自然科学系図書館棟 大会議室（オンライン併用）  
対象： どなたでも可

※詳細は，別添チラシをご参照ください。なお，シンポジウムは英語で進行します。

以上

<本件照会先>

環日本海域環境研究センター 教授 鈴木信雄  
TEL: 076-234-6961

金沢大学理工系事務部総務課総務係 多賀  
TEL: 076-234-6826

# Institute of Nature and Environmental Technology International Symposium

Understanding the Current State of Environmental Science  
(MARINE & TERRESTRIAL Environments)

3/11(Wed) , 2026

Venue : Large Meeting Room, Natural Science and Technology Library Hall,  
Kanazawa University (Kakuma, Kanazawa, Ishikawa Pref.)

Online : Zoom

Organizer: Institute of Nature and Environmental Technology, Kanazawa University

The registration fee is free. Those who are interested are welcome to attend the symposium.



**Registration form** : <https://forms.gle/W35niPVVYT4zt9cU9>

**Official Page** : <https://www.ki-net.kanazawa-u.ac.jp/symposium/2025-2/>

**11 Mar. (Wed) 9:00-18:30**

Opening remarks

K-INET Keynoye Speach

(Prof. Noriko Hasebe / Kanazawa University)

K-INET Invited Speach

(Prof. Mayumi Ishizuka/ Hokkaido University)

Session 1: Poster Presentation (**Online**)

Session 2: Marine Environment

Session 3: Terrestrial Environment

Photo presented by Kanazawa University